

緑の風 NEWS



JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2025年 2月 3日 No.79

「第33回情報コンクール」最優秀機関研修 ～JR西労交流・福知山線事故を学ぶ～

本部は1月29～30日、「第33回情報コンクール」最優秀賞受賞機関（5機関）を対象に、福知山線事故研修を開催しました。JR西労の仲間から懲罰的日勤教育とのかたがいの報告を受けて、討論を行いました。責任追及という誤った管理手法により発生した事故から、今年で20年が経過します。私たちは「命」を最大の価値基軸に据えて、安全風土再確立のかたがいのをつくり出す必要があることを再認識しました。



JR西労の皆さんと意見交換をおこなう！



2日目は、事故現場に献花し犠牲者に黙祷を捧げ、二度と繰り返さない決意をしました。現場は、JR西日本によって「祈りの杜」という事故を風化させないように当時の新聞記事や書物、写真や遺族の手紙、来館者の手紙等が置かれた展示館として整備されており、改めて事故を振り返りました。

事故現場のカーブを見て、当時の記憶と重ねて考えるとどうにかして事故を回避することはできなかったのかと悔やみました。

現在、JR東日本でも「稼ぐ」「列車を止めない」等のキーワードが訓示等で使われています。各職場で発生している異常な職場管理は、西日本の一歩先を突き進んでいること、改めて東日本の職場現実の危うさを実感しました。

研修を通じて、安全議論や情宣活動をつくり出して発信していくことを確認して修了しました！

一人では弱いからこそ、労働組合としてたたかおう！